

オオハンゴンソウ除去作業

私たち朝日庄内森林生態系保全センターは、主に朝日山地森林生態系保護地域をフィールドとし、その豊かな自然を後世に残すための保全管理を業務としております。



無処理区はオオハンゴンソウが繁茂

オオハンゴンソウは非常に繁殖力の強い特定外来生物に指定されている植物です。

近年、朝日山地にもその姿が見られるようになりました。

そこで、私たちは、今後、効率的な除去作業を進めるため、昨年度に3つのプロットを設け、1ー根から除去、2ー根を残して除去、3ー無作業の作業の違いによる結果を検証することとしました。

まず、各プロットごとの、すべてのオオハンゴンソウを、根から除去しました。

その後、その本数と茎高を1本、1本計測し、処理の違いによる生育状況を確認しました。

特に、根から除去したものと、根を残して除去したものとに有意の差異があるかが、関心の中心でした。



オオハンゴンソウ除去作業



除去したものを計測

計測結果の詳細な取りまとめはこれからですが、現場での計測中の印象としては、無処理のものは言うまでもありませんが、根から除去したものと、根を残して除去したものの間の差異も歴然としていました。

私たち朝日庄内森林生態系保全センターは、今後もこのような調査を通して、朝日山地の生態系を守る活動を続けていきます。